



4月 給食だより



令和8年(2026年)
水戸市教育委員会
水戸市立学校給食共同調理場

ご入学・ご進級おめでとうございます！

水戸市の学校給食では、未来を担うこどもたちが、生涯にわたって健全な心と身体を培い、食に関する正しい理解と適切な判断力を養うよう、おいしく、安全・安心で栄養バランスのとれた食事を通して、子どもたちを応援します！

今年度の給食も楽しみにしててください。

学校給食の目標

<p>学校給食の目標</p> <p>★「学校給食法」第2条より抜粋・要約</p>	<p>1 適正な栄養の摂取による健康の保持増進</p> 	<p>2 食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営む判断や望ましい食習慣を養う</p> 	<p>3 明るい社交性と協同の精神を養う</p> 
<p>4 自然の恩恵への理解を深め、生命、自然を尊重する精神や環境の保全に寄与する態度を養う</p> 	<p>5 食生活が多くの人々の労働に支えられていることを理解し感謝する</p> 	<p>6 伝統的な食文化を理解する</p> 	<p>7 食料の生産、流通及び消費について正しく理解する</p> 

学校給食は学校教育活動の一環として、給食時間だけでなく、食に関する授業などでも幅広く活用されています。

栄養バランスのとれた食事を一緒に食べるなかで、子どもたちの健康と心身の成長を育てています。

また、文部科学省が定める「学校給食摂取基準」をもとに、1日に必要な栄養量の約1/3が摂れるように献立を作成し、不足しやすいカルシウムやビタミン類は、およそ1/2が摂れるように配慮しています。

水戸市の給食について

【給食の内容】



●主食

ごはん…水戸市産「コシヒカリ」を100%使用しています。

パン……学校給食用小麦粉70%と県内産小麦粉30%をブレンドしたものを使用しています。

水戸市産米粉を使用した「米パン」も提供します。

麺類……スパゲッティ、焼きそば、ソフトメン等を提供します。

●牛乳

茨城県産生乳100%の牛乳を毎日提供しています。

●副食

煮物・汁物・焼物・揚げ物・蒸し物・和え物などを提供します。

旬の食材や地場産物を使い、手作りを心がけています。

市内統一献立

水戸市は、地区ごとに異なる献立で学校給食を提供していますが、月に数回、市内全ての小学校・中学校・義務教育学校で、「市内統一献立」実施しています。この献立は、水戸市学校栄養士会で作成しており、毎月の献立表でお知らせします。

【MITOごはん】 毎月2回以上実施

子どもたちの地場農産物への興味・関心や産業等への理解を深め、生産者や食材への感謝の気持ちを育むことを目的とし、水戸市内で生産された地場農産物や特産品、学校給食開発品を使用した献立です。毎月の献立表には、☆をつけて学校給食開発品等をお知らせします。

【我が家のおすすめ料理】

昨年度、保護者や児童生徒から応募があった「我が家のおすすめ料理（うま味を生かした減塩料理レシピ）」を給食でアレンジして提供します。

また、5月以降の給食日よりでは、QRコードでレシピを公開しますので、ぜひ御活用ください。

【親善都市・姉妹都市交流献立】

水戸市は、友好・親善のために様々な都市と交流を行っており、学校給食では、その都市の郷土料理や食文化を知ってもらうために、毎年1回程度交流献立を実施しています。

この他に、プロスポーツチーム応援献立や和食の日献立など提供する予定です。給食を通して子どもたちに様々なことを伝えていきます。お楽しみに！



みとちゃんぎょうざ
(水戸市産ねぎ・にら・キャベツ・米粉・豚肉)



みとちゃんごぼうメンチカツ
(水戸市産ごぼう)



みとちゃんポークコロケ
(水戸市産豚肉)



みとちゃん米パン
(水戸市産米粉)



みとちゃんいちごジャム
みとちゃんブルーベリージャム
(水戸市産いちご・ブルーベリー)



みとちゃん梅ゼリー
(水戸の梅ふくゆい)



納豆 (県産大豆)



柔甘ねぎ



米粉麺・米粉ペンネ
～穂々の空～

【給食費について】

水戸市立小・中学校の給食費は、完全無償としております。給食を作るための食材料費は、毎月、小学校で一人当たり約6,400円、中学校で約6,600円かかりますが、これらを公費負担とし、保護者の皆様の経済的負担軽減を図っています。

*共同調理場で使用する食材や給食一食分の放射性物質の測定を実施しております。
2月20日(金)～3月23日(月)までの96件の放射性物質測定を実施しました。検査結果は不検出でした。